

TOYAMA VICTIM SUPPORT CENTER



公益社団法人

とやま被害者支援センターだより

2021. 6.30 発行 第36号



南砺市利賀 水無湿原のカタクリ

(南砺市 南 勇雄 氏 提供)

《犯罪被害者等支援（寄付型）自動販売機》 設置にご協力をお願いします。

とやま被害者支援センターでは
『新規に設置又は既存の自動販売機を被害者等
支援（寄付型）自動販売機に切り替えていただ
ける個人・団体・企業・各種学校様』
を広く募集しております。



理事長就任ご挨拶

とやま被害者支援センター

理事長 津嶋 春秋



仰ぎ見れば、立山連峰、白き衣を日ごと脱ぎ、青き衣へ衣更え、まさに季節はめぐり行きます。

この度、前任の四十物理事長から大任を引き継ぎ、公益社団法人とやま被害者支援センターの理事長を務めることとなりました。

私は、令和元年から副理事長として、被害者支援活動に携わらせてもらっており、皆様方の当支援センターに対するご理解とご協力に改めて感謝を申し上げます。

当支援センターは、平成18年に設立され15年目を迎えておりますが、その間、平成22年6月には富山県公安委員会から「犯罪被害者等早期援助団体」の指定を受け、犯罪被害者等が一日も早く平穏な生活を営むことができるよう、電話や面接による相談、裁判所等への付添いなどの直接支援等の諸活動を行っております。

こうした中、昨年から続く新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、当支援センターにおいても、広報啓発活動や研修の中止・縮小などを余儀なくされるなど、少なからず影響が出ております。このコロナ禍のほかに、今年の冬は近年稀にみる豪雪もあり、活動に苦慮することもありましたが、いかなる状況や環境の中にあっても、すべての犯罪被害者等が必要な時に必要な支援を受けられるよう努めているところであります。

同感染症については、ワクチン接種も始まり、一步一步収束に向かっておりますが、誰もが感染する可能性があり、今もって人々の最大関心事となっております。

人や時を選ばず災厄が襲うということでは、犯罪等の被害も同様であり、誰もが、いつ自分が犯罪等の被害者になるかもしれないとの思いを持ち、新型コロナ同様に自分事として、被害者支援についてももっと関心を持っていただけたらと願わずにはられません。

このため、当支援センターといたしましても、相談や直接支援といった活動は勿論のこと、あらゆる手段を駆使して、1人でも多くの方に犯罪被害者等に対する理解と関心を持っていただき、犯罪被害者等を社会全体で支えていく気運づくりに一層努めて参りたいと考えております。

結びに、当支援センターの活動と組織を支えていただいている会員、ボランティア、寄附を下さった県民の方々に、引き続き、お力添えを賜りますようお願いを申し上げ、着任のご挨拶とさせていただきます。



令和3年度社員総会の開催

6月9日、とやま自遊館において、令和3年度通常社員総会が開催され、「令和2年度事業報告・収支決算」「役員の改選及び新理事の選任」が承認されました。

引き続き開催された理事会において、代表理事等を選任し四十物直之理事長（3年6期）の後任に津嶋春秋新理事長が就任しました。四十物理事長は顧問に委嘱されました。

令和3年度社員総会



左から津嶋新理事長と四十物前理事長



令和2年度事業報告及び収支決算の承認議決

令和2年度事業報告（令和2年4月1日から令和3年3月31日）

※延べ件数

相
談
事
業

区 分	H30年度	R元年度	R2年度	R元年度からの増減数(率)
電話相談	357件	313件	208件	-105件(-33.5%)
面接相談	28件	14件	12件	-2件(-14.3%)
合 計	385件	327件	220件	-107件(-32.7%)

【被害別相談内容の内訳】

交通死亡事故5件、強制わいせつ（準含む）26件、殺人（傷害致死含む）52件
 強制性交等（準含む）19件、財産的被害7件、暴行・傷害4件、交通事故8件
 DV2件、ストーカー3件、その他94件

直
接
的
支
援

H30年度	R元年度	R2年度	R元年度からの増減数(率)
35件	42件	54件	+12件(+28.6%)

【支援内容】

○裁判関連36件 ○検察庁関連3件 ○弁護士関連6件
 ○自宅訪問6件 ○心療相談等への送迎3件

【活動範囲】

○県内及び県外（金沢市（名古屋高等裁判所金沢支部））

自助グループ支援事業

区 分	H30年度	R元年度	R2年度	R元年度からの増減数(率)
実施回数	7回	8回	6回	-2回(-25.0%)
延参加者数	21名	25名	18名	-7名(-28.0%)

【運営の支援】

犯罪被害相談員の資格を持つ事務局員及び支援活動ボランティアが運営の支援に当たった。

広報啓発事業

区 分	H30年度	R元年度	R2年度	R元年度からの増減数(率)
広報・啓発	70回	86回	74回	-12回(-14.0%)

○広報誌

「とやま被害者支援センターだより」を年3回(6月(33号)、10月(34号)、2月(35号))各3,200部を発行し、賛助会員や市町村に送付した。

○市町村パネル展

県と合同で、各市町村の庁舎ホール等で開催した。(平成29年度から実施)

巡回先	期 間	延べ日数	アンケート回収
15市町村	8/17(月)~1/29(金)	76日	89件

○「犯罪被害者週間」(11月25日から12月1日)等にあわせた活動

富山市のパレブラン高志会館「カルチャーホール」において、犯罪被害者週間「講演会」(11/14)を開催した。

○屋外広報パネル等の活用

シティスケープ(都市型屋外広告)やJR富山駅南地下通路の広報パネルを活用した。

○市町広報誌等の活用

富山市、射水市(毎月掲載)等の県内9市町の広報誌やタウン情報誌(発行部数24万部)を活用した。

○公共交通の活用

富山地方鉄道(LRT含む全車両)、加越能バス(全車両)、万葉線(市電5車両)を活用した。

○各種行事・会議等の活用

◆関係機関・団体等主催行事における広報啓発

夏の交通安全県民運動キャンペーン(7/16、7/19)に併せて実施した。

◆関係機関・団体が主催する研修会等における広報啓発

中部保護司自主研修会(3/11)で実施した。



支援員の養成・支援スキルの向上	部内研修（県内）[継続研修、事例検討会、採用時養成講座等]				
	区 分	H30年度	R元年度	R2年度	R元年度からの増減数(率)
	実施回数	22回	21回	14回	-7回(-33.3%)
	受講者数(延)	154名	130名	136名	+6名(+4.6%)
	【講師】 大久保理事、全国被害者支援ネットワーク所属コーディネーター、精神科医 弁護士、臨床心理士、検察庁統括捜査官、県警察職員、県職員				
	○継続研修（高志会館、当センター） 3回22名参加				
	○事例検討会（当センター） 5回27名参加				
	○採用時養成講座（高志会館） 4回64名参加				
	○事務局研修（当センター） 1回13名参加				
	○週間行事「講演会」聴講（高志会館） 10名参加				
財政基盤の整備	外部研修（県内・県外）				
	区 分	H30年度	R元年度	R2年度	R元年度からの増減数(率)
	実施回数	33回	20回	1回	-19回(-95.0%)
	受講者数(延)	61名	32名	3名	-29名(-90.6%)
	○新型コロナウイルスの感染拡大防止等から研修減となった。				
	○県内研修（1回3名参加）				
	DV等防止啓発講座（11/25）				
	賛助会員				
	区 分	H30年度	R元年度	R2年度	R元年度からの増減数(率)
	団体(企業・法人)	232	212	209	-3(-1.4%)
財政基盤の整備	個人(警察職員、一般、警察OB)	2,511	2,450	2,472	+22(+0.9%)
	合 計	2,743	2,662	2,681	+19(+0.7%)
	支援募金箱				
	区 分	H30年度	R元年度	R2年度	R元年度からの増減数(率)
	設置数	67個	68個	68個	±0個(0%)
	募 金 額	151,397	119,818	113,601	-6,217(-5.2%)
	支援（寄付型）自動販売機				
	区 分	H30年度	R元年度	R2年度	R元年度からの増減数(率)
	設置数	43台	52台	67台	+15台(+28.8%)
	金 額	444,023	530,673	600,963	+70,290(+13.2%)
財政基盤の整備	ホンデリング活動				
	区 分	H30年度	R元年度	R2年度	R元年度からの増減数(率)
	金 額	5,988	15,980	26,938	+10,958(+68.6%)
	寄付金等				
	○ 警察本部内所属におけるバザー収益金及び個人の賛助会員等からの寄付				
	○ 警察OB及び警察本部警備部機動隊員一同からの寄付				
	○ イオンモール高岡での「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」において、7,412円相当の寄贈（同店において文具等を購入）				

関係機関・団体との連携

県との連携

- 県犯罪被害者等支援協議会、県再発防止推進計画検討委員会

県警との連携

- 命の大切さを守る教室を県内の「高等学校」、「大学」で実施した。

関係機関・団体との連携

- 市、地方検察庁、法テラス、保護観察所、少年鑑別所等
- 「ボランティア養成講座」を実施した。

役員の改選及び代表理事等の選定(任期2年間)

(順不同、敬称略)

役 職	氏 名	改 選	会 社 ・ 所 属
理事(理事長)	津 嶋 春 秋	重任	株式会社アーキジオ代表取締役会長
理事(副理事長)	牧 田 和 樹	重任	株式会社牧田組代表取締役社長
理事	伊 東 潤一郎	重任	アイティオ株式会社代表取締役社長
理事	大久保 恵美子	重任	全国被害者支援ネットワーク顧問
理事	佐 竹 紳一郎	重任	さたけ産婦人科 院長
理事	三 條 孝 順	重任	三條税理士事務所 所長
理事	高 野 二 朗	重任	タカノ建設株式会社代表取締役社長
理事	寺 下 利 宏	重任	株式会社ソシオ代表取締役
理事	本 田 徹	重任	ほんだクリニック 院長
理事	尾 畑 納 子	就任	富山国際大学名誉教授
理事	高 坂 愛 理	就任	小矢部高坂法律事務所 所長
理事	嶋 野 珠 生	就任	富山県公認心理師協会 会員
理事	鍋 田 恭 子	就任	フリーアナウンサー
理事(専務理事)	小 山 重 一	就任	とやま被害者支援センター事務局長
監事	猿 田 淳 子	重任	猿田税務会計事務所 所長
監事	玉 井 三千雄	重任	あおぞら経営税理士法人 代表社員

注 四十物直之理事長、油本秋美理事、深水信行理事、奥井博義専務理事は、任期満了に伴い退任。

令和3年度事業計画及び収支予算の報告

令和3年度事業計画 (令和3年4月1日から令和4年3月31日)

項 目	細 目	項 目	細 目
相談事業	電話相談・面接相談・専門相談	支援員の養成・	県内研修会等の開催
直接的支援事業	危機介入と支援ニーズ把握	支援スキルの向	県外研修会への参加
	心療・生活支援の積極的実施	上とニーズの把	調査・研究
	同行支援と社会的資源の活用	握	新規ボランティアの採用
	犯罪被害者等給付金裁定申請	関係機関・団体	(公社)全国被害者支援ネット
	手続きの補助		ワークとの連携
	被害者等の自助グループ活動	との連携による	関係機関・団体等との連携
	への支援	支援活動	

項 目	細 目	項 目	細 目
広報啓発事業	広報啓発活動	安定的な財政基盤の整備	ファンドレイジング活動の継続
	県・各市町村合同巡回広報啓発キャンペーンの実施		その他、自主財源の確保
人的基盤の充実強化と委託事業	人的基盤の充実強化	将来に向けた事業推進のための特定資産の積立て	特定資産の積立て
	支援事業強化推進		

※「ファンドレイジング」とは、必要な支援的資金（寄付金、賛助会費など）を確保する活動。

令和3年度収支予算（令和3年4月1日から令和4年3月31日）

科 目	令和3年度	摘 要
会費収入	7,885,000	
補助金等収入	7,500,000	県、市町村会等
寄付金等収入	500,000	
委託事業収入	4,000,000	県委託事業
雑収入	100	
経常収益計	19,885,100	
事業費支出	16,531,100	
管理費支出	3,354,000	
経常費用計	19,885,100	
収支差額	0	

被害者等支援（寄付型）自動販売機設置状況

（令和3年3月31日現在）

●設置協力者様（協定書締結）（順不同、敬称略）

学校法人高岡第一学園 高岡法科大学（高岡市戸出石代）
 富山刑務所
 国立大学法人 富山大学（富山市五福）
 ㈱富山環境整備（9台）（富山市婦中町吉谷）
 三菱ケミカル㈱富山事業所（富山市海岸通り）
 ㈱北陸銀行（越前町支店、丸の内支店）
 ㈱アピアスポーツクラブ（2台）（富山市稲荷元町）
 学校法人富山県理容美容専門学校（2台）（富山市下新町）
 学校法人富山自動車学園（富山校、高岡校、黒部校、砺波校）
 富山県庁
 富山県警察
 （警察本部、運転教育センター、交通機動隊、14警察署）
 ㈱西条観光（島尾キャンプ場）
 道の駅福光㈱（道の駅福光）
 氷見観光開発㈱（2台）（氷見カントリークラブ）
 北陸電気工業㈱（6台）（富山市下大久保）
 氷見まちづくり㈱（3台）（ひみ番屋街）
 ㈱小松製作所氷見工場（2台）（氷見市下田子）

被害者等支援 寄付型自動販売機
 の設置にご協力をお願いします。

被害者等支援寄付型自動販売機で商品を購入していただくことによって、その売上金（収益の一部）が公益社団法人とやま被害者支援センターに寄附され、被害者等支援活動に役立ててまいります。

このパネルが
 1. 被害者等支援活動に役立てられる
 2. 被害者等支援活動に役立てられる
 3. 被害者等支援活動に役立てられる
 4. 被害者等支援活動に役立てられる
 5. 被害者等支援活動に役立てられる
 6. 被害者等支援活動に役立てられる
 7. 被害者等支援活動に役立てられる
 8. 被害者等支援活動に役立てられる
 9. 被害者等支援活動に役立てられる
 10. 被害者等支援活動に役立てられる
 11. 被害者等支援活動に役立てられる
 12. 被害者等支援活動に役立てられる
 13. 被害者等支援活動に役立てられる
 14. 被害者等支援活動に役立てられる
 15. 被害者等支援活動に役立てられる
 16. 被害者等支援活動に役立てられる
 17. 被害者等支援活動に役立てられる
 18. 被害者等支援活動に役立てられる
 19. 被害者等支援活動に役立てられる
 20. 被害者等支援活動に役立てられる
 21. 被害者等支援活動に役立てられる
 22. 被害者等支援活動に役立てられる
 23. 被害者等支援活動に役立てられる
 24. 被害者等支援活動に役立てられる
 25. 被害者等支援活動に役立てられる
 26. 被害者等支援活動に役立てられる
 27. 被害者等支援活動に役立てられる
 28. 被害者等支援活動に役立てられる
 29. 被害者等支援活動に役立てられる
 30. 被害者等支援活動に役立てられる
 31. 被害者等支援活動に役立てられる
 32. 被害者等支援活動に役立てられる
 33. 被害者等支援活動に役立てられる
 34. 被害者等支援活動に役立てられる
 35. 被害者等支援活動に役立てられる
 36. 被害者等支援活動に役立てられる
 37. 被害者等支援活動に役立てられる
 38. 被害者等支援活動に役立てられる
 39. 被害者等支援活動に役立てられる
 40. 被害者等支援活動に役立てられる
 41. 被害者等支援活動に役立てられる
 42. 被害者等支援活動に役立てられる
 43. 被害者等支援活動に役立てられる
 44. 被害者等支援活動に役立てられる
 45. 被害者等支援活動に役立てられる
 46. 被害者等支援活動に役立てられる
 47. 被害者等支援活動に役立てられる
 48. 被害者等支援活動に役立てられる
 49. 被害者等支援活動に役立てられる
 50. 被害者等支援活動に役立てられる
 51. 被害者等支援活動に役立てられる
 52. 被害者等支援活動に役立てられる
 53. 被害者等支援活動に役立てられる
 54. 被害者等支援活動に役立てられる
 55. 被害者等支援活動に役立てられる
 56. 被害者等支援活動に役立てられる
 57. 被害者等支援活動に役立てられる
 58. 被害者等支援活動に役立てられる
 59. 被害者等支援活動に役立てられる
 60. 被害者等支援活動に役立てられる
 61. 被害者等支援活動に役立てられる
 62. 被害者等支援活動に役立てられる
 63. 被害者等支援活動に役立てられる
 64. 被害者等支援活動に役立てられる
 65. 被害者等支援活動に役立てられる
 66. 被害者等支援活動に役立てられる
 67. 被害者等支援活動に役立てられる
 68. 被害者等支援活動に役立てられる
 69. 被害者等支援活動に役立てられる
 70. 被害者等支援活動に役立てられる
 71. 被害者等支援活動に役立てられる
 72. 被害者等支援活動に役立てられる
 73. 被害者等支援活動に役立てられる
 74. 被害者等支援活動に役立てられる
 75. 被害者等支援活動に役立てられる
 76. 被害者等支援活動に役立てられる
 77. 被害者等支援活動に役立てられる
 78. 被害者等支援活動に役立てられる
 79. 被害者等支援活動に役立てられる
 80. 被害者等支援活動に役立てられる
 81. 被害者等支援活動に役立てられる
 82. 被害者等支援活動に役立てられる
 83. 被害者等支援活動に役立てられる
 84. 被害者等支援活動に役立てられる
 85. 被害者等支援活動に役立てられる
 86. 被害者等支援活動に役立てられる
 87. 被害者等支援活動に役立てられる
 88. 被害者等支援活動に役立てられる
 89. 被害者等支援活動に役立てられる
 90. 被害者等支援活動に役立てられる
 91. 被害者等支援活動に役立てられる
 92. 被害者等支援活動に役立てられる
 93. 被害者等支援活動に役立てられる
 94. 被害者等支援活動に役立てられる
 95. 被害者等支援活動に役立てられる
 96. 被害者等支援活動に役立てられる
 97. 被害者等支援活動に役立てられる
 98. 被害者等支援活動に役立てられる
 99. 被害者等支援活動に役立てられる
 100. 被害者等支援活動に役立てられる

この自動販売機の売上金の一部は
 犯罪被害にあわれた方・ご家族・ご遺族の
支援のために
 役立てられます。

【とやま被害者支援センター】

●協力飲料水メーカー様（協定書締結）（順不同、敬称略）

北陸コカ・コーラボトリング(株)
 (株)ジャパンビバレッジホールディングス
 コーシン・サントリービバレッジ(株)
 (株)伊藤園
 (株)コーシン
 (株)ダイドードリンコ北陸

被害者等支援（寄付型）自販機の新設

（令和3年4月～）

被害者等支援（寄付型）自動販売機を
 新設していただき有難うございました。



北陸職業能力開発大学校 様



～本でひろがる支援の輪～

ホンデリング

あなたの本・CD・DVD・ゲームソフトが、
 あなたが不要になった本・CD・DVD・ゲームで
 事件や事故に遭われた方々を支援できます。

ホンデリングとは？
 あなたの未・CD・DVD・ゲームソフトが、
 犯罪被害に遭われた方々への支援活動に活用されます。
 犯罪被害に遭って被害者になる方々へ、
 大切なものを残して欲しいという思いから、
 あなたの未・CD・DVD・ゲームソフトを、
 必要とされている方々へ提供させていただきます。

ホンデリングの流れ

STEP 1 本・CD・DVD・ゲームソフトを寄贈
 STEP 2 寄贈された本・CD・DVD・ゲームソフトを
 必要とされている方々へ提供
 STEP 3 必要とされている方々へ提供された本・CD・DVD・ゲームソフトの
 売却代金を寄附金として、
 必要とされている方々へ提供させていただきます。

このような本などが支援につながります

本の場合
 ISBNコードが
 付いているものが
 対象です。

CD・DVD・ゲームの場合
 以下は必ず見逃さず、
 対象品目
 付いているものが
 対象です。

参加方法 まずは電話ください ☎(076)413-7820

富山県公安委員会指定犯罪被害者等早期援助団体
 公益社団法人 とやま被害者支援センター
 〒930-0858 富山市牛島町5番7号
<http://www.toyama-shien.com>



ホンデリングとは、皆さんから本を寄贈して
 いただき、その売却代金をご寄付として、犯罪
 被害に遭われた方々への支援活動に役立てるプ
 ロジェクトです。

「本（ホン）で支援の輪（リング）が広がっ
 てほしい」という願いを込めて名づけられたも
 のです。引き続きご支援、ご協力をお願いします。

本年は、これまでに297冊の本とCD等7枚
 のご寄付がありました。今後も皆様方の多大な
 ご協力をお願い申し上げます。



編集後記

早朝、バイクに乗って観光客がいない称名滝（しょうみょう
 だき）へ行ってきました。幾度訪れても落差350メートルの
 滝が発する轟音と瀑布に圧倒されてしまいます。暫くすると
 体が冷えたので帰宅したのですが、自宅に到着する頃には、
 フルフェイスのヘルメット内がサウナ状態となっていまし
 た。皆様、季節はまさに夏に向かっておりますので、体調を
 崩さないよう気を付けてください。

公益社団法人

とやま被害者支援センターだより 第36号

令和3年6月30日発行

発行／富山県公安委員会指定犯罪被害者等早期援助団体
 公益社団法人とやま被害者支援センター

責任者／事務局長 小山 重一

事務局／〒930-0858 富山市牛島町5番7号

TEL：076-413-7820 FAX：076-471-7825

E-mail／jimukyoku@toyama-shien.com

ホームページ／<http://www.toyama-shien.com>

相談電話／076-413-7830

